



本夢研介さんが副市長に就任 副市長就任の挨拶



本年3月の臨時会において、選任の同意をいただき、4月1日付けで副市長に就任いたしました。改めてその職責の重さ
と大きさに身の引き締まる思いです。



依然先行き不透明さが残るコロナ禍ではありますが、市民
の皆さま、事業者の皆さまが「安全・安心で健やかに暮らせる
まちづくり」を目指していく必要があると考えております。

対話を重視する原崎市長の補佐役として重要施策の推進や諸課題の解決に
向け、持続可能な行財政運営を念頭におき、市政に取り組んでまいります。
また、職員一丸となり、議会とも力を合わせ、誠心誠意全力を尽くします。
市民の皆さまの御支援と御協力を心からお願い申し上げます。



▲赤ちゃんを連れ、笑顔で会話する近藤美里さん

福間中学校トーク・フォークダンス 世代を越えた会話の輪

中学2年生と大人が輪になりテーマに沿って会話
を行うトーク・フォークダンスが、3月18日に福
間中学校で行われました。福間中で11年続く、学
校の先生も熱い想いを抱いている行事です。地域
住民や在校生の保護者を中心に、年代や性別もさ
まざまな約200人が参加。対面形式でパーテーシ
ョンもなく行えたのは3年ぶりとのこと。マスク
で顔全体は見えないものの、普段話すことがあま
りない相手との会話に、生徒も大人も笑顔がこぼ
れていました。生徒からは「自分以外の意見を聞い
て考えの幅が広がった」などの意見が聞かれました。

キッカケマルシェ inイオンモール福津 キッカケラボ、はじめての出張イベント

キッカケラボ(市未来共創センター)が主催する
キッカケマルシェを、2月25日と2月26日にイオン
モール福津で開催しました。

体験プログラムや展示を見ながらのクイズなど、
実際に体験することで、ボランティア活動や
SDGsの取り組みなどの「生活や暮らしに“身近な
イイこと”」を体感できる、さまざまなイベントを
行いました。

訪れた人は「福津市がSDGs未来都市ということ
を知らなかった」「いろんな市民活動があって興味
を持った」と話していました。



▲SDGsについて気軽に学べるさまざまな絵本を読む参加者

福間南小学校でドミノ倒し 親子でドミノ倒しにチャレンジ

福間南小学校 PTAの特設委員会「いきいき親子
クラブ」が、ドミノ倒しチャレンジを3月11日に
開催。総勢150人以上が集まり、校舎内の区分け
された廊下に、4万個のドミノを並べました。最後
に2階廊下から階段を下りて1階廊下までをつなぎ、
ドミノが倒れていく様子を楽しみました。

歓声が上がったり、悲鳴が上がったり、福間南
いきいき親子クラブの柳井委員長は「こんなに盛り
上がるイベントになるとは想像していなかった。
これからも親子で楽しめるイベントを企画したい」
と意気込みを語ってくれました。



▲廊下に膝をつき協力しながらドミノを並べる家族

発行月に1歳の誕生日を迎える
赤ちゃんの写真を募集して
います。掲載を希望する人
はプリントした写真を子育て
支援センターなかよし
に持参するか、市公式ホーム
ページでも受け付けています。
持参の場合、写真はプリントし
たものに限りません。データの持ち込みは
受け付けられません。

毎号先着24人で、7月生まれの赤ちゃんは5月
24日(水)が受付期限です。

受付、問い合わせ 市子育て支援センターなかよし(ふくとびあ) ☎35・8382
休館日 月曜日、第2土曜日とそれに続く
日曜日、祝日

▶写真申込フォーム

HAPPY BIRTHDAY!

1歳を迎える
赤ちゃんの
写真を募集

ふくとびあ
1歳おめでとう

県弁護士会との連携相談事業協定 心強い支援体制の構築へ

市と県弁護士会は、障がい者や高齢者などの権利
を守るため、3月24日に協定を結びました。職員との
電話やメール、定期的な対面相談を通じて、法律面
から支援するという協定です。野田部哲也さん(令和
4年度会長)は「障がい者や高齢者が安心して生活で
きるように市と協力していく」などと話していました。



▲このような協定は県内で3番目の締結です

シカ被害対策協定を締結 農林業被害縮小に向けて

宗像猟友会福津支部と福岡森林管理署、福津市
の3者で、3月17日にシカ被害対策協定を締結しま
した。
シカやイノシシを捕獲するための「くくり罠」と
発信器などの貸し出しなど、市内における農林業
被害を縮小するため、協力体制を確認しました。



▲3者で連携し里山環境の健全化を図っていきます